



池田のまちづくりの指針を地域別に把握しよう

地域別構想について

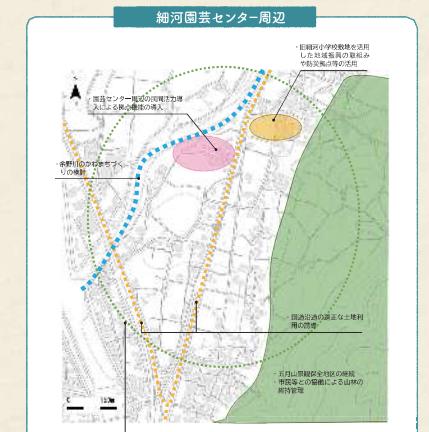
地域別のまちづくり指針

地域別構想では、地形等の自然的条件、土地利用の状況、幹線道路等の交通網、日常生活上の交流の範囲、区域区分等を考慮し、市域を4つに区分しました。



地域住民のまちづくり活動の基本的な指針となるよう、都市計画の視点からみた、まちづくりの将来ビジョンや官民連携による取組み等の方向性を明らかにするものであり、官民連携による都市づくりの進捗、合意形成の熟度等に応じて、段階的に更新を行っていきます。

ほそごう地域



さつきやま地域



市域北東部に位置し、北摂山系の山並みを背景とする緑豊かな市街地が形成されています。その斜面には、五月丘地区や多ヶ谷地区など、山側には昔ながらの集落も点在し、五月丘の豊かな緑を感じることができます。住環境が形成されています。

鉄道駅からは離れているものの、地域内には路線バスが通っており、通勤・通学には比較的便利な環境となっています。

一方、五月丘を背後に抱えていることもあり、裾野となる一部地域では、ハゲードエリアの分布がみられるため、立地適正化計画の居住誘導区域からは除外されています。



五月丘の里（池田駅南側沿道）

（地域全体に係る事項）

交通ネットワークの維持、利便性の確保

歩道路等の安全対策や歩道の維持・修繕の力点1(1)

市域や区域内農地の多面的利用（BxK制度）

力点3(1)

沿山・沿川村の整備

都市施設方針

（地域全体に係る事項）

交通ネットワークの維持、利便性の確保

歩道路等の安全対策や歩道の維持・修繕の力点1(2)

市域や区域内農地の多面的利用（BxK制度）

力点3(2)

日常の商業・サービス機能等の確保や高齢者等へのサポート機能の充実

オールドニュータウン再生に向けた官民連携の事業支援

力点1(1)

歴史文化遺産に触れる感覚をもつたまちづくり

力点1(1)

北摂山系の緑の保全

力点1(1)

（地域全体に係る事項）

交通ネットワークの維持、利便性の確保

歩道路等の安全対策や歩道の維持・修繕の力点1(2)

市域や区域内農地の多面的利用（BxK制度）

力点3(1)

移動等円滑化促進地区

（地域全体に係る事項）